



記者発表日

平成30年10月10日

■同時発表先： 島根県政記者会
中国地方建設記者クラブ

新技術・新工法の普及、活用を図るため、 建設技術開発交流会（島根県）を開催します

最先端の建設に関する技術を扱う民間の技術者『産』、大学や高専の先生『学』、行政担当者『官』が、新技術・新工法、CIM（Construction Information Modeling / Management）や防災対策等についての発表を通じて、一般の方を含む多くの方が建設技術の情報を共有することを目的とした「中国地方建設技術交流会」を開催します。

■日 時：平成30年10月17日（水）10：30～16：30

■場 所：くにびきメッセ（島根県松江市学園南1-2-1）

■開催内容：詳細なプログラムは、次頁のとおり。

■主 催：中国地方建設技術開発交流会 実行委員会※

■備 考：・事前申込み手続きは不要、入場無料です。

・受付は9時30分から行います。

・全て公開で実施し、撮影は可能です。

・取材を希望される場合は、事前に下記問合せ先までご連絡いただきますようお願いいたします。

※「中国地方建設技術開発交流会 実行委員会」は、中国地方の5県・政令2市、国土交通省中国地方整備局、公益法人等21団体の計29団体で構成されています。

問 合 せ 先

国土交通省 中国地方整備局 中国技術事務所



総括技術情報管理官 田村 実 (たむら みのる)

防災・技術課長 佐藤 勝利 (さとう かつとし) 【担当】

住 所： 広島県広島市安芸区船越南2丁目8番1号

電 話： 082-822-2340 (代表)

URL： <http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/>

中国地方建設技術開発交流会

安全・安心で豊かな暮らしの実現を目指して
～社会資本の戦略的メンテナンスと生産性向上及び防災・減災への取り組み～

2018

**島根県
会場**

開催日 平成30年**10月17日**(水)

場所 **くにびきメッセ**
松江市学園南1-2-1

入場無料

事前申込不要

CPD取得

タイムスケジュール

10:30	開会挨拶	島根県 土木部 次長 石田 弘至
10:35	基調講演 建築の安全技術 -最新の免震・制振構造について-	島根大学 建築デザイン学科 教授 中村 豊
11:25	松江平野の表層地盤特性と城下町造成の関連性	松江工業高等専門学校 教授 河原 荘一郎
11:50	休憩 (昼 食)	
12:50	特別発表 CIMの実現に向けた3次元データの流通と利活用	国土技術政策総合研究所 社会資本情報基盤研究室 研究官 寺口 敏生
13:40	チタンワイヤーセンサーを用いた鋼材腐食の検知手法の開発	【プレスト・コンクリート建設業協会】(株)ピーエス三菱 技術本部技術部メンテナンス技術グループ 青山 敏幸
14:05	高密度航空レーザーデータを使用した微地形強調図による落石発生源抽出の検証	【建設コンサルタンツ協会】(株)ウエスコ岡山支社 設計部設計課 宮下 征士
14:30	休憩	
14:45	下水処理場からの生分解性プラスチック原料PHAの生産技術開発	広島大学大学院 工学研究科 教授 大橋 晶良
15:10	ICT舗装工の取組と3次元データによる出来形管理方法について	【日本建設機械施工協会】奥村組土木興業(株)広島支店 前田 幸孝
15:35	老朽化したのり面の補修補強技術とその適用例	【全国特定法面保護協会】日特建設(株) 技術本部 山梨 太郎
16:00	小規模落石の防護柵「SRフェンス」	【全国コンクリート製品協会】(株)イズコン 藤原 隆志
16:25	中国地方整備局 中国技術事務所長 堀江 豊	

※やむを得ず開催内容に変更が発生する場合は御了承ください。

※※昼食は各自でお願いします。

主催：中国地方建設技術開発交流会 実行委員会
構成団体：鳥取県、島根県、岡山県、山口県、岡山市、広島市、国土交通省中国地方整備局、
(公財)鳥取県建設技術センター、(公財)島根県建設技術センター、(公財)岡山県建設技術センター、(一財)山口県建設技術センター、
中国土木施工管理技術士会連合会、建設業協会中国ブロック協議会、(一社)中国建設弘済会、(一社)日本建設業連合会、(一社)日本橋梁建設協会、(一社)日本橋梁建設協会、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会、(一社)建設コンサルタンツ協会、(一財)日本建設情報総合センター、(一社)日本建設機械施工協会、(一社)全国コンクリート製品協会、(一社)日本鉄筋連盟、(一社)全国特定法面保護協会、(一社)日本道橋建設業協会、(一社)全国測量設計業協会連合会、(一社)建設電気技術協会、
(一社)日本理化学療法協会
事務局：国土交通省中国地方整備局中国技術事務所
共催：(公社)土木学会中国支部、(公社)地盤工学会中国支部、(公社)日本技術士会中国本部
後援：(公社)日本コンクリート工学会中国支部

中国地方建設技術開発交流会は下記団体の継続学習制度(CPDプログラム)の認定を受けています。(順不同)
(一社)中国土木施工管理技術士会連合会、(一社)建設コンサルタンツ協会、(一社)全国測量設計業協会連合会、(公社)日本建築士会連合会、(一社)全日本建設技術協会

建設系CPD協議会に加盟する下記団体については、CPD単位相互承認制度をご利用ください。(順不同)
(公社)空気調和・衛生工学会、(一財)建設業振興基金、(公社)地盤工学会、(一社)森林・自然環境技術者教育会、(公社)土木学会、(一社)全国地質調査業協会連合会、
(一社)日本環境アセスメント協会、(公社)日本技術士会、(公社)日本道橋学会、(公社)日本都市計画学会、(公社)農業農村工学会、(一社)交通工学研究会、(一社)全国上下水道コンサルタンツ協会

※午後からのみ等、途中からの参加ではCPD単位を取得できませんので、予め御了承ください。

